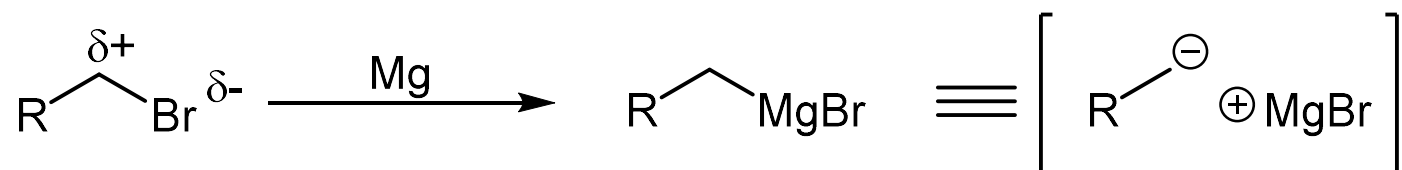


極性転換とは

極性転換: 官能基の有する極性を逆転すること。有機合成反応の場合は、求電子剤(陽イオン)と求核剤(陰イオン)の関係を入れ替えることを指す。

例: Grignard試薬は、ハロゲン化アルキルの電氣的陽性な炭素をアニオン性に変換する極性変換反応の一つ



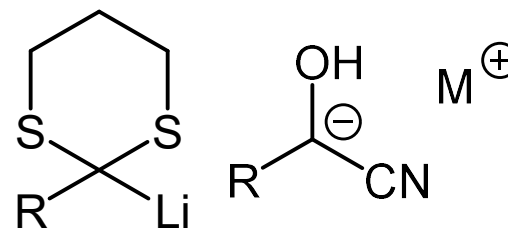
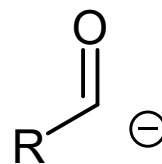
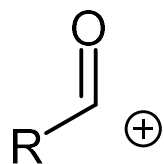
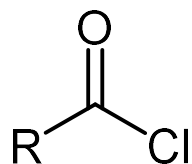
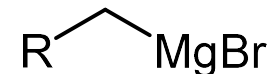
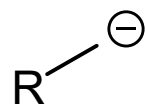
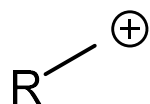
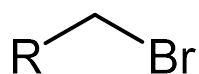
典型的な極性転換反応剤

求電子剤

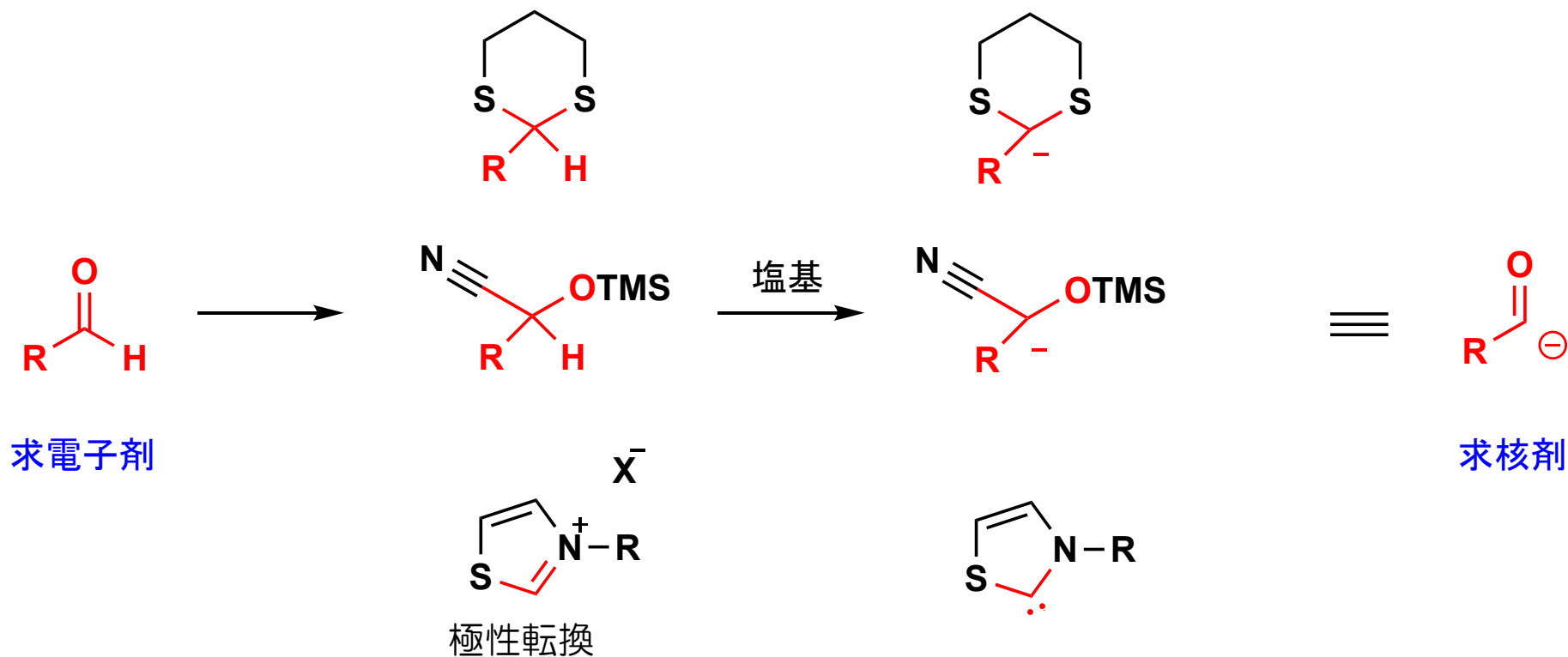
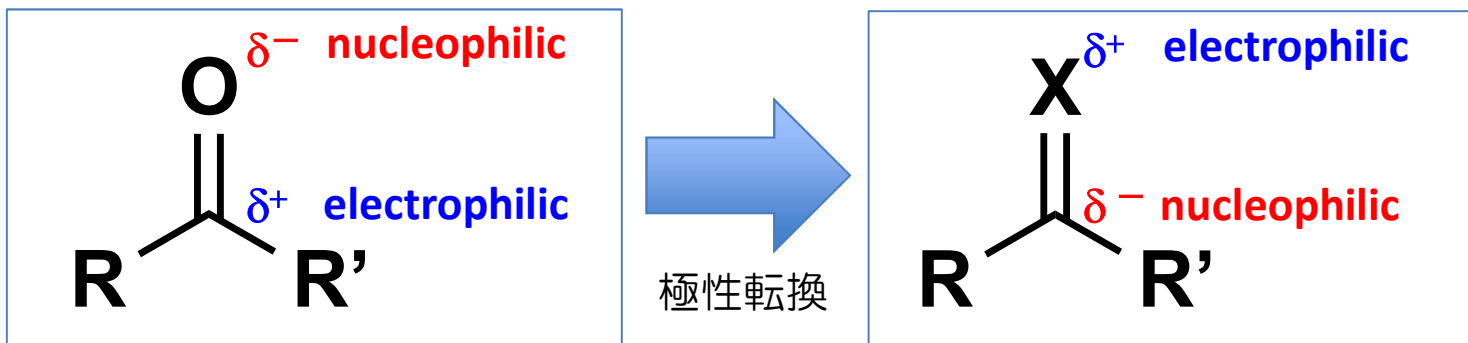
陽イオン種(カチオン種)

陰イオン種(アニオン種)

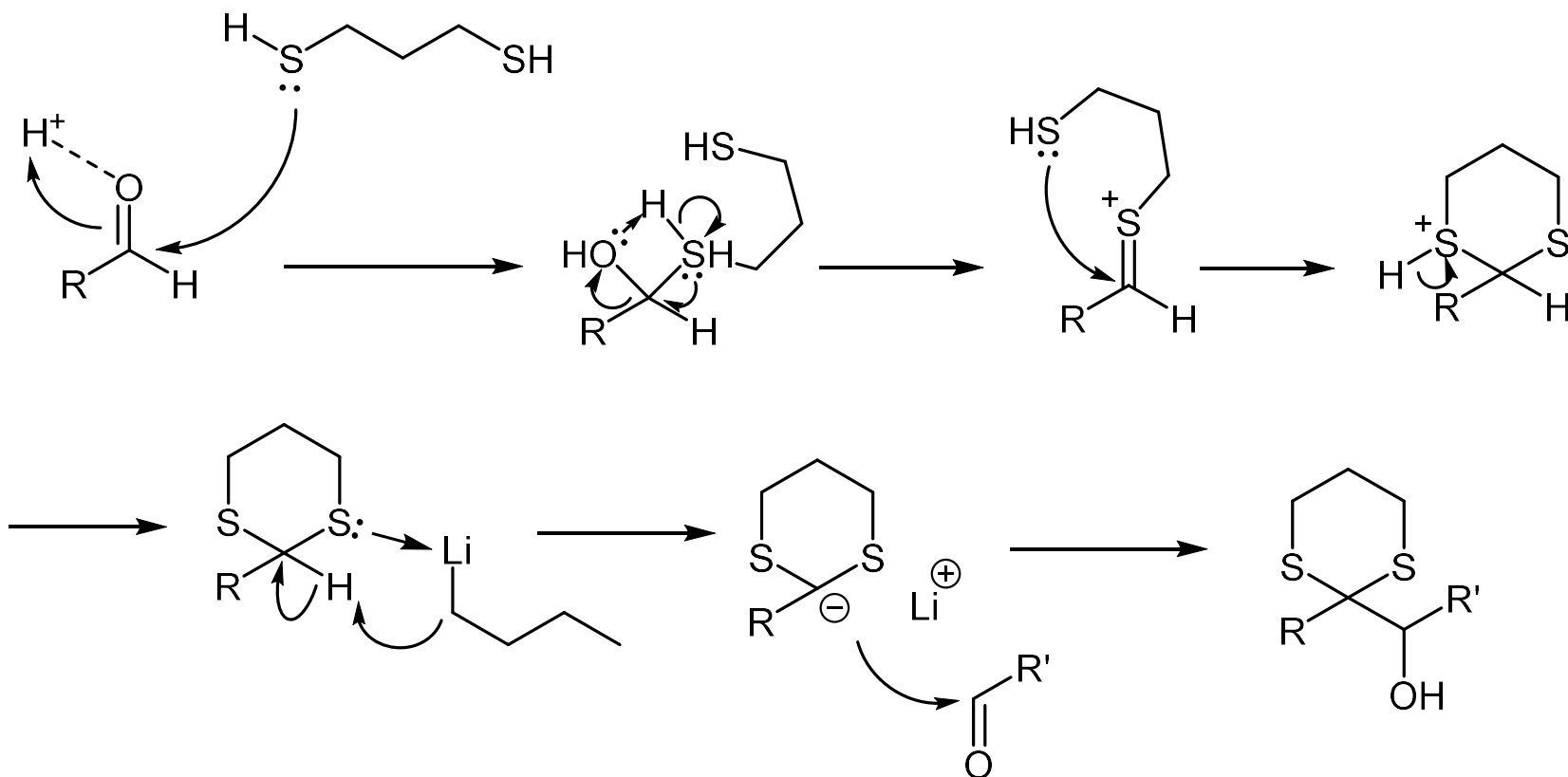
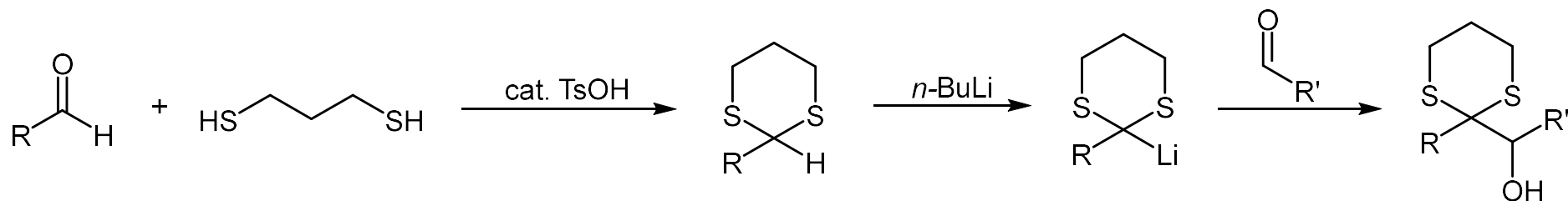
求核剤



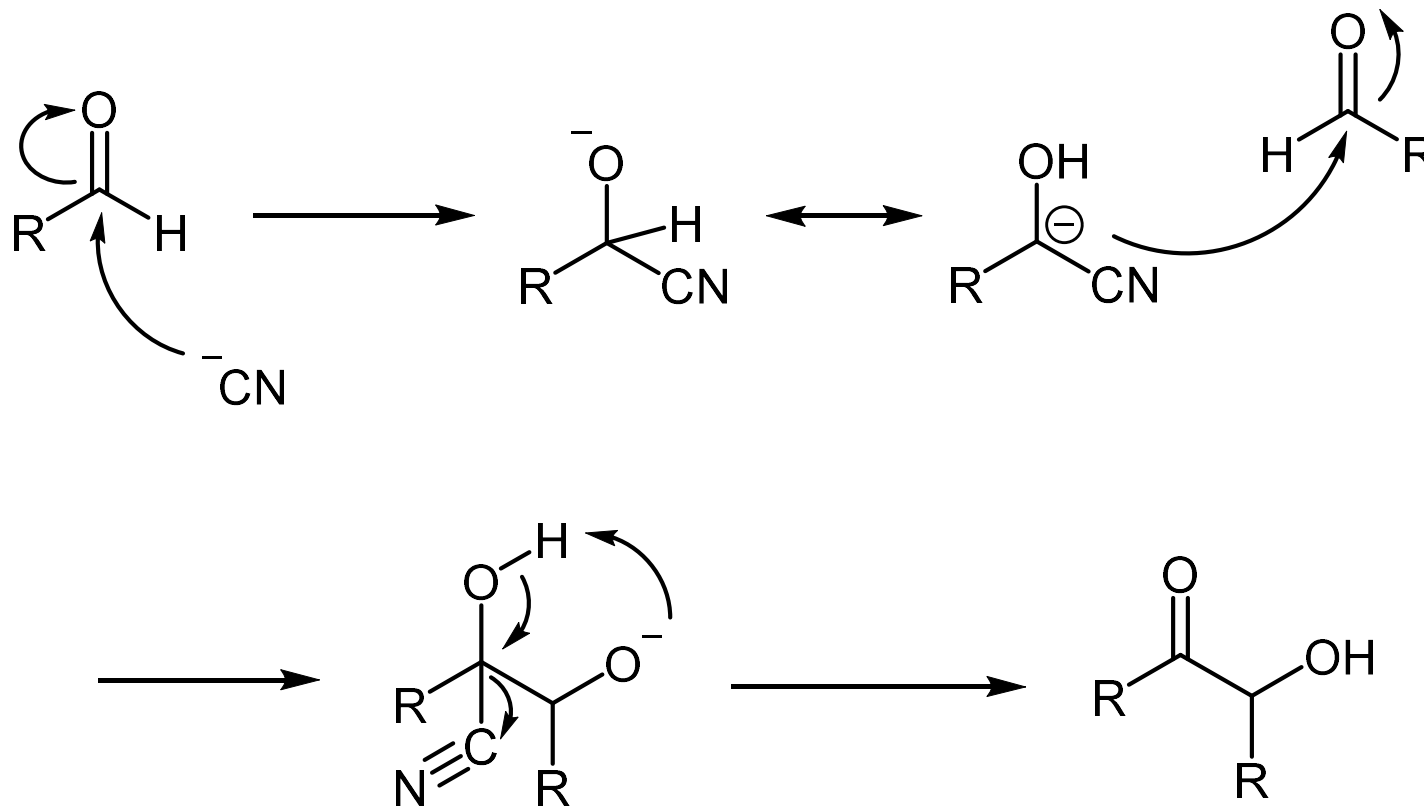
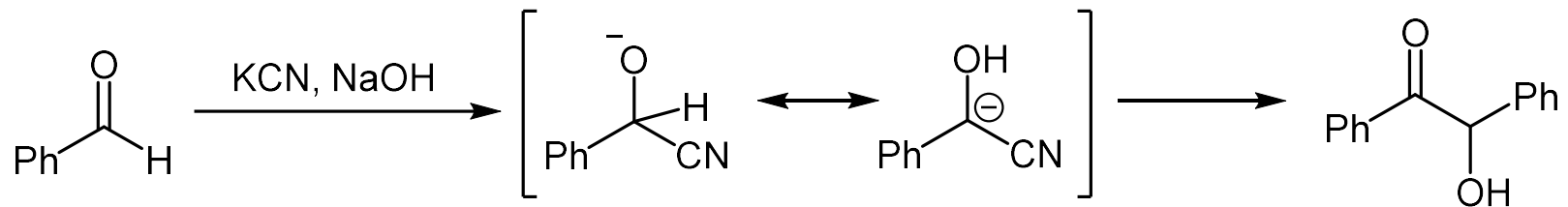
カルボニル化合物の極性転換



チオアセタールを用いたカルボニル 化合物の極性転換



シアノヒドリンを用いたカルボニル 化合物の極性転換



チアゾリウム塩を用いたカルボニル 化合物の極性転換

